

えりも町沿岸で越冬するオオハクチョウについて

～その2 2007～2015年度

中岡利泰¹⁾

はじめに

えりも町沿岸におけるオオハクチョウ (*Cygnus Cygnus*) の越冬に関しては中岡¹⁾が1993～2006年の14年間について報告している。ここでは、2007～2014年度について報告する。

調査方法

調査は11月第4週から翌年3月第4週まで、週に1回程度実施した。おおむね午前8時から8時30分の間にオオハクチョウをカウントし、天候、風向、風力、波浪を記録した。また、オオハクチョウの渡りについても適時記録した。

カウントには8倍の双眼鏡を用いた。

調査地は、中岡¹⁾同様、えりも町の海岸線約53.8kmのうち、襟裳岬以西の海岸線、油駒・東洋・南東洋・エンドモ・三本岩・歌露・菊水・東歌別・歌別川河口において実施した。また、襟裳岬東海岸に位置する百人浜・悲恋沼・庶野地区においても確認された場合は記録した。

結果と考察

オオハクチョウの越冬数の調査結果を表1. に示すとともに図1. にグラフ化した。また、渡り途中の飛行(写真1.)、滞留については表2. にまとめた。

2007年度の越冬数は最大49羽を記録したが、2008年年度～2010年度、2012年度は最大20羽以下と越冬数が著しく少なかった。2011年度、2013年度～2015年度は最大20～30羽だった。

越冬地は主に歌別川河口(写真2.)を利用しており、中岡¹⁾調査時に利用していた西海岸の油駒、南東洋、東洋、エンドモ、三本岩の地点の

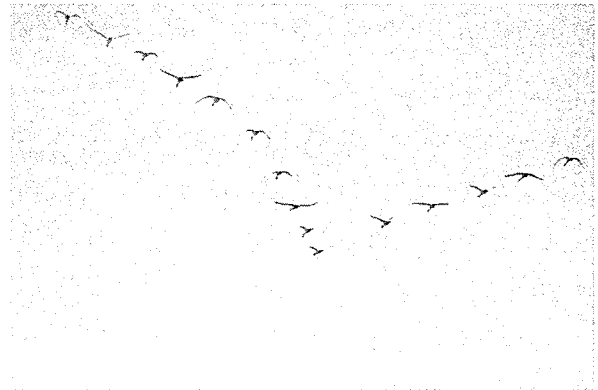


写真1. オオハクチョウの渡り

(2015年3月18日)



写真2. 歌別川河口のオオハクチョウ

(2016年2月20日)

利用は著しく減った。西風が強く、海が時化した際には歌別川河口に避難し、時化が収まると、東歌別、菊水(写真3.)などへ移動し摂餌していた。

2014年度(2015)2月15日には歌別川河口から水面を泳いで歌別漁港西側へ移動する様子が観察された。

南下の渡りの初確認は、最も早いものが2009年度11月2日、最も遅いものが2013年度12月3日と1か月ほどの差があった。2009年度と2013年度の越冬数の最高は、それぞれ12羽

1) えりも町郷土資料館 〒058-0203 北海道幌泉郡えりも町字新浜207



写真 3. 菊水付近での採餌。船はコンブ拾いの磯船 (2015年2月4日)

と30羽であった。

2009年度と2010年度は、ともに越冬数が20羽以下と他の年度と比べ少なく、幼鳥の数から推測すると、渡りによる群れの入替えも少ないと推測された。

北上の渡りの最終確認日は、2008年度3月25日、2012年度3月24日、2014年度3月28日と3月下旬であった。

2015年度(2016)1月下旬から2月初めには、西風の強風が吹き続き、うねりと時化が続いたため、歌別川河口で24羽(成鳥20,幼鳥4)が10日間ほど海岸線へ採餌に行けなかった。その後、2月7日に、その一部と推測される成鳥6羽、幼鳥2羽が東海岸の庶野ルーランで採餌しているのが確認できた。西風が強かったため歌別川近くの海岸線で採餌することは困難であり、西風のため東海岸の海が比較的穏やかな地域へ移動したと推測された。

中岡⁽¹⁾1996~2006年の記録と本調査を比較すると以下のことが示唆された。

- 1) えりも町の海岸線での越冬数は、2007年度を境に30羽以下に減少している。
- 2) えりも町の海岸に到着する時期は、多くの年で12月上旬だったが、2014年度は12月第3週になった。
- 3) えりも町の海岸を離れる時期は、多くの年で3月第1~2週だったが、2009年度が2

月第3週、2010年度が2月第1週と半月程度早く北上し、1996-2006年と比較しても早くなる傾向が示唆された。

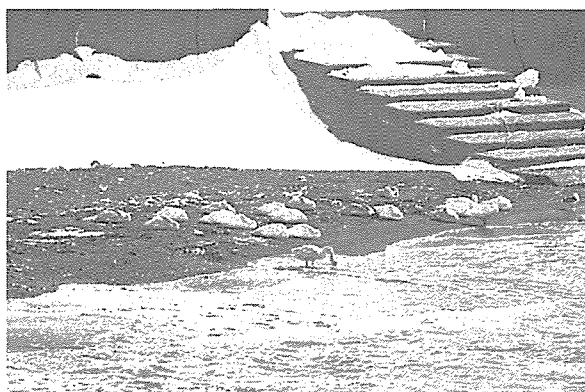
- 4) よって、えりも町の海岸で越冬する期間が、極端に短くなっていた年度(2009,2010,2014年度)があり、これらの年度は越冬数も少なく、幼鳥の数も少なかった。

以上のことから、えりも町の海岸で越冬するオオハクチョウについては、以下の4点にまとめられた。

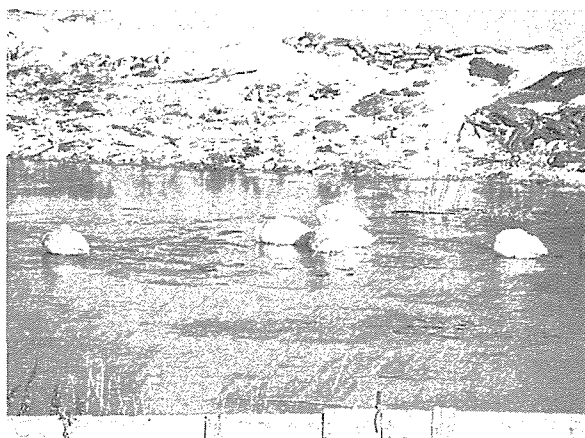
- 1) 越冬数が減少してきている。
- 2) 越冬期間が短くなってきている。
- 3) 利用する海岸線が限られてきている。
- 4) 越冬期間が短い場合、越冬数、幼鳥の数が少ない傾向が認められた。

引用文献

- (1) 中岡利泰(2008)えりも町沿岸で越冬するオオハクチョウについて.えりも研究 5.1-8.



海岸線のオオハクチョウ (2005年2月22日)



凍った歌別川河口のオオハクチョウ (2012年1月28日)

表1. えりも町におけるオオハクチョウの越冬数(2007年～2015年)

年	区分	11月 第4週	12月 第1週	12月 第2週	12月 第3週	12月 第4週	1月 第1週	1月 第2週	1月 第3週	1月 第4週	2月 第1週	2月 第2週	2月 第3週	2月 第4週	3月 第1週	3月 第2週	3月 第3週	3月 第4週
2007	成鳥	11月23日	12月1日	12月7日	12月16日	12月21日	12月28日	1月6日	1月13日	1月20日	1月29日	2月3日	2月10日	2月19日	2月28日	3月6日	3月12日	3月17日
	幼鳥	6	8	14	26	29	31	32	36	39	28	34	21	37	42	36	12	1
	計	1	1	2	1	1	1	1	2	10	8	6	1	1	5	4	3	1
2008	成鳥	12月1日	12月11日	12月15日	12月22日	12月30日	1月6日	1月14日	1月18日	1月26日	2月2日	2月11日	2月18日	2月25日	3月6日	3月8日	3月17日	
	幼鳥	2	7	12	6	13	18	0	20	13	16	13	11	2	10	0	0	
	計	1	1	2	1	2	4	0	1	3	4	0	3	0	1	0	0	
2009	成鳥	11月19日	12月4日	12月11日	12月19日	12月25日	未調査	1月11日	1月18日	1月25日	2月3日	2月10日	2月21日					
	幼鳥	8	4	2	14	8		9	9	9	11	10	0					
	計	0	0	0	0	0		1	1	1	1	1	0					
2010	成鳥		12月10日	12月13日	12月19日	12月23日	未調査	未調査	1月18日	未調査	2月3日	未調査	2月22日					
	幼鳥		2	2	2	5		13		11		0						
	計		0	0	0	1		0		0		0						
2011	成鳥	11月28日	12月6日	12月8日	12月21日	12月24日	1月7日	1月12日	1月19日	1月25日	2月5日	2月12日	2月19日	2月22日	2月26日	3月4日	未調査	3月22日
	幼鳥			3	4	15	10	17	12	14	13	15	13	14	22			14
	計			0	3	7	2	6	3	3	1	3	3	4	4			4
2012	成鳥	11月22日	12月6日	12月13日	12月20日	12月26日	1月5日	1月12日	1月21日	1月27日	2月3日	2月17日	2月22日	未調査	3月7日	未調査	3月21日	3月24日
	幼鳥	2	1	2	5	12	13	9	13	14	17	14	19		13		2	2
	計	1	0	0	0	3	0	0	1	1	3	1	1		0		0	0
2013	成鳥		12月3日	未調査	12月18日	12月29日	1月5日	1月11日	1月19日	未調査	2月4日	2月10日	2月22日	未調査	3月4日	未調査	3月16日	
	幼鳥		3		2	7	8	15	17		17	25	25		24		13	
	計		1		0	3	3	5	3		3	5	3		3		0	
2014	成鳥		未調査	12月13日	12月21日	12月26日	1月7日	1月18日	1月20日	未調査	2月1日	2月10日	2月15日	2月22日	3月6日			
	幼鳥			0	19	8	22	14	22		12	28	6	7	2			
	計			0	4	4	2	0	2		2	3	0	0	0			
2015	成鳥	11月29日	12月7日	12月16日	12月24日	12月28日	1月7日	1月13日	1月22日	1月29日	2月8日	未調査	2月20日	2月28日	3月5日	3月7日		
	幼鳥	5	2	4	1	4	17	21	24	20	14		22	23	6	24		
	計	0	0	0	0	3	3	3	3	4	0		0	0	0	3		
		5	2	4	1	7	20	24	27	24	14		22	23	6	27		

図1. えりも町におけるオオハクチョウの越冬数(2007年～2015年)

